

◆目的

人手不足の重点対策として「マンション大規模修繕工事専門の現場代理人」の能力を向上させ、生産性を高めます。

◆対象

- ・マンション大規模修繕工事の現場代理人として経験不足の方
- ・現場代理人として本格的な教育を受けたい方
- ・現場代理人の管理方法を確立したい方
- ・参加者は3人以上でお願いします。

◆内容

- ・2日間
- ・研修終了後、各人に終了証を発行します。

◆費用（3人以上で）

一人35,000円(税込み)

●講師

岡崎利正

- ・S49年 東京理科大学 理工学部 建築学科卒業
- ・同年 株式会社 竹中工務店 大阪本社入社
- ・S55年 株式会社 竹中工務店 東京本店 転勤
- ・S57年 特殊構造本部（東京ドーム・空気膜構造の開発）
- ・H7年 妙智會館新築工事（地下率60%）（地下2段逆打工法）
- ・H14年 株式会社竹中工務店退社 O・B・A設立
- ・H20年 大手マンション修繕コンサルタント会社入社
- ・H26年 同上大手マンション修繕コンサルタント会社定年退社、現在に至る

●講義歴

- ・職業能力開発大学非常勤講師（建築施工）
- ・金沢工業大学 建築学科 特別講義（3年生）
- ・日本大学 理工学部 建築学科大学院 構造特別講義（1年生）
- ・日本大学 短期大学部 構造特別講義（2年生）
- ・武蔵野美術大学 建築学科 構造特別講義（3年生）
- ・東京都市大学〔旧武蔵工業大学〕大学院 特別講義（M1年生）
- ・監理技術者講習講師（一般財団法人 全国研修センター）

【資格】

1級建築士、1級建築施工管理技士

受講申込書

会社名			
住所			
電話	fax		
申込者名	氏名		
	役職		
	E-mail		
参加者氏名			

FAX:03-6304-0279
info@zenken-center.com

※ご記入いただいた個人情報は当センターから発信するご案内等のほかには利用いたしません。

お問合せ
お申込み

一般社団法人 全国建物調査診断センター

〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-12-1 サンパレス新宿603

☎ 03-6304-0278 FAX:03-6304-0279

E-mail: info@zenken-center.com

マンション大規模修繕専門 現場代理人、出張研修サービス



現場代理人育成2日間コース

御社の部屋で「現場代理人研修コース」が
マスター出来ます。



現場代理人の生産性向上！

深刻化する人手不足と、受注競争の激化は、マンション大規模工事会社の、現場代理人の役割を大きく変えつつあります。

現場代理人の生産性向上を目的とした、能力と意欲を増進させることが、工事会社の生き残りの条件になってきました。

この研修ではマンション大規模修繕に絞り込んで、2日間で、現場代理人に必要な能力を増進させる、業界で初の専門的な研修システムです。

◆日程

ご都合のよい1日、2日間を決めてください！

講師が研修資料一式を持って出張します。

◆会場および開催時間

会場：御社

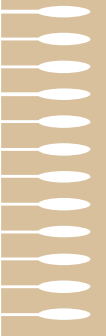
時間：午前10時～午後5時

主催：一般社団法人 全国建物調査診断センター

〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-12-1 サンパレス新宿603

☎ 03-6304-0278 FAX:03-6304-0279

現場代理人講座（2 日間で一流の現場代理人！）



本講座の特徴

- ①実際の工事例を基にした講義
- ②次回のテーマへの関心を高める講義



◆カリキュラム概要

1 日 目	テーマ1:「モチベーションを作ろう」(どうしたら一流の現場代理人になれるか) ・現場代理人 3 つの顔 ①会社の管理者(代表者) ②工事の代表者(施主、コンサル会社、近隣) ③工事の責任者(部下、協力会社) ・岡崎式『現場代理人心得 5か条』 ・着工前に何をするか」の確認 ①主な届出内容・届出先 ②着工準備は何かがあるか ③仮設計画とは ④外壁仕上げ材料の確認 ⑤敷地・近隣の状況確認 ※「マンション修繕における主要製品の問題点」 現場で管理する立場から、カタログ的ではなく、本音としての商品教育を行う。 テーマ2:「管理組合の動かし方のコツ」(コミュニケーション能力を高める) 管理組合様との付き合い及び協力業者の職長、監理者との良好な関係を作る。 ・「工事着手前になにをするか？」 ①工事期間中の居住者対応 ②マンションの情報 ③着工前のアンケート(漏水状況、タイル剥離等) ④居住者への配布物の手配 ⑤居住者への広報 ⑥色彩計画の確認 ・「工事途中段階では管理組合にどう付き合っていくか？」 ※「塗装のトラブルベスト 10 とその対処法」 これを徹底すれば、メーカーの負担も減らす事が出来る。 テーマ3:「完璧な安全の管理とは。その秘密」 ・足場の組み立て ①ヒューマンエラーの防止(PDCAの実践) ②現場の安全施工サイクル ③4 S (整理・整頓・清掃・清潔) 5 S (整理・整頓・清掃・清潔・躰) ④失敗から学ぶ ・足場架設で気を付けること ①上台が大事 ②休憩時は、切りをつける ③昇降階段は、協力業者が作業しやすくする ④ 僱主と相談し、足場架設時の動員力を考える ⑤マンションの居住者の中には、プロも居るので安全作業をする ⑥バルコニーや廊下の手摺は、先に養生をする ※「最新の塗料の本音の性能」	2 日 目	テーマ4:「顧客の満足する工事品質とは」 ・施工要領書の作成と理解 直接の顧客だけでなく、多様な利害関係者の利益を考える ・「本工事の品質確保とは？」 次回の大規模修繕工事も受注できる ①シーリング工事 ②下地補修工事 ③高圧洗浄工事 ④塗装工事 ⑤防水工事 ⑥足場解体前検査、中間検査 ・管理組合立ち合いが原則である ※「実践の塗装工程とコストの連動体系」 テーマ5:「原価の真実を探る」 ①歩掛りの重要性(何人掛かったかで、儲けが判る) ②見積書の考え方 ・コスト感覚を持つ ・工期も長すぎず短すぎず ・原価管理は工期にも通じる ・材料の無駄使いをしない ・工事の安全掲示板や安全表示 ・下地精算が大幅に増加した場合の対処法 ※「塗装現場での手抜きの実態とごまかしを見抜く法」 テーマ6:「工程の管理の真髄を知ろう」 工程管理と検査報告について グループディスカッション バーチャート工程表 ①無理をしない工程を組む ・工程が遅れると仕事が雑になり、品質も落ちる ・応援の業者は面倒くさい仕事は嫌がる ・後のチェックが大変(駄目残しが多くなる) ②雨季を避けて、工程を組む ・防水工事は、後で欠陥が判明した時、対処できない場合が多い ③竣工図書 ・工事が終わったら、提出出来るぐらいの気構えで作成する ※「安全衛生と事故防止の原則」